

(別紙2)

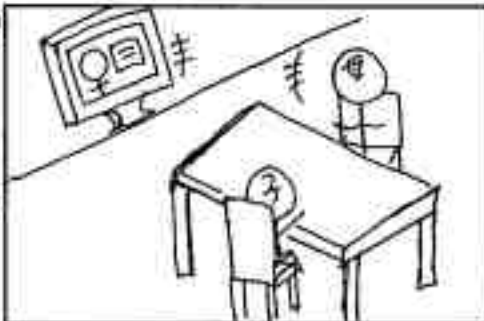
作品のタイトル	心の声
---------	-----

■ ストーリーの展開、画面の説明

絵コンテ(テレビ画面のイメージ)

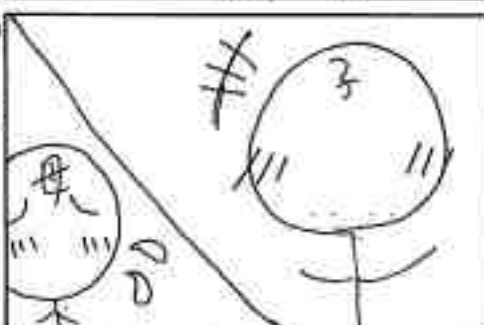
■ ナレーション、せりふ、BGM、効果音

母と子がリビングで
日常のことを話していた。
母に学校生活について
聞かれて一瞬バツの子。



(テレビの音が流れている)
母: どういえば学校どう?
楽しい?
子: えーうん...

本当は、いじめられて
いることを母に隠す子。
母は心配そうに見る。
泣きそうになる子を
抱きかかして部屋に行く
子。



子: すっごく楽しいよ!
(聞かなくて)
母: どう...
やら、おれた
子: 宿題かいてるわ!
母: おれた

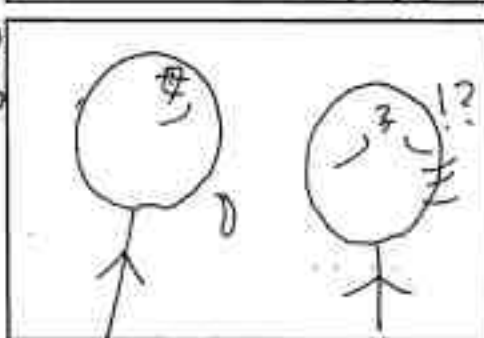
部屋に入った子は、
落着きと怒りが
書かれたノートなど
を出す。



(階段ののぼる音)
(ドアをあける音)
子: (ため息)
(ズルズルと入る音)
(教科類を置く)

[悲しい声の
静けさ]

子の連絡感に
気づいた母は部屋に入る。
子に優しく優しい
言葉をかける。



(ドアを静かにあける音)
子: !?
母: どうして...
子: (涙が止まらない)
うん... ねえ...
母: どうして話してごらん?

「ママが優しいのは
心でわかる」
母が子を抱きしめる
「聞いてあげよう 心の声」
子がずっと笑顔になる。



(背景を明るく) (明るい声の
効果音)
「ママが優しいのは
心でわかる」
(母が子を抱きしめる)
(子が笑顔になる)
「聞いてあげよう 心の声」

ナレーションで終わりの